



《学校教育目標》 「自ら学び 心優しく たくましく生きる児童の育成」
「かしこく」自ら学ぶ子 「やさしく」心豊かな子 「たくましく」やりぬく子

今年度から、NIEの実践を行っています

Q : 「NIE」ってなあに？

A : Newspaper in Education の略で、教育に新聞を取り入れようという活動です。

Q : 新聞を教育活動に取り入れるとどんなメリットがあるの？

A : さまざまな文章や資料が掲載される新聞を読んだり、記事に関しての自分の考えを書いたりすることで、読む力と書く力の向上が期待できます。

Q : 北川小学校では、どんな取組をしているの？

A : ① 2階と3階のワークスペースに新聞コーナーをつくって、子どもたちが自由に読めるようにしています。(日本新聞協会により、NIE実践指定校に7紙を4か月間無料で購読させていただいています。)

② 毎週火曜日の朝学習で新聞記事をもとにしたワークシートに取り組んでいます。

③ 4年生は6月に、新聞社に出前授業を依頼し、新聞の作り方や構成の仕方を学習しました。

Q : 子どもたちの反応はどうですか？

A : 休み時間に、ワークスペースの新聞を手にとり読んでいる子が増えてきました。高学年では、新聞社によってニュースの取り上げ方が違うことに気づく子もいます。

活字を読むことに慣れ、いろいろな知識を得て、自分の考えをもつ子に育てていってほしいと願っています。



5年生 初の宿泊体験 海の学習 IN 北木島

5年生21名が、9月11日(火)・12日(水)の2日間の日程で、北木島「かさおか海の学習」に行ってきました。「北木島のよいところ」「友達のよいところ」「自分のよいところ」を発見してくることをめあてにして過ごした2日間でした。「底曳き網漁体験」では、3艘に分乗して見学をしました。本来は、深夜から早朝にかけての漁ということで、漁獲はあまり期待できなかったのですが、近年にない大漁でした。著名な建造物等に使用されてきた北木石の加工工場見学、跡地にできた丁場湖を前に往時に思いを馳せました。「砂のアート」では、グループで協力し合って創作活動に挑みました。楽しかったキャンプファイヤー、食事の準備、清掃など研修を通して、友達と協力し合うことの大切さ、自分の力のすばらしさ気付くことができました。研修を通して、ひとまわり成長してくれたように思います。

